

## お わ り に

今回の研修を進めるに当たり、道徳の授業はどのように行えば、よりよい実践ができるようになるのか、すべての教員があらためて考えてみる必要に迫られました。そして、手探り状態の中、研修主任（道徳教育推進教師）を中心に、少しずつ資料を収集したり、別葉を作成したり、実態調査、環境整備などを行いながら、道徳教育を充実していくための下地作りを進めてきました。また、各教員は、一人二授業公開という積極的な授業公開と研究会を学校全体の推進体制のもとで実施してきました。また、学習指導要領の改訂の内容把握、道徳の教科化についての理解、実際に道徳の授業を展開するためのポイントなど、必要な情報を収集するため、先進校視察、講演会の受講なども繰り返し行いました。今年度はさらに、学力向上特配を道徳教育推進教師（道徳専科）とし、各学年の道徳の時間にTTとして支援できるような体制にしました。そして、各学年の道徳授業日を同じ曜日に設定し、学年と道徳教育推進教師で授業づくりや準備・振り返りが一緒にできるように工夫しました。

この間、毎時間の道徳の時間を大切にしながら授業実践に取り組んでいるうちに、教員一人一人の指導力が向上してきたように感じました。道徳の年間指導計画の見直しや別葉を加筆修正することを通して、道徳の関連項目を教育活動全体の中で常に意識した動きをすることもできるようになりました。また、全員で授業づくりに関わり、互いに授業を参観し合い、授業について良さや課題を述べ合うことを通して、お互いの指導技術から、様々なものを共有することができたことも大きな成果だと思います。そして、何よりも子供たちが、毎週行われる道徳の授業を楽しみにするようになってきたことが、大きな変化でした。「ともによりよく生きようとする児童」へ一歩ずつ前進していることを実感することができました。

おわりに、私たちにこのような研究の機会を与えていただき、様々な面でご指導をいただきました関係者の皆様に深く感謝いたしますとともに、今後もしばしばご支援を賜りますようお願い申し上げます。

伊勢崎市立名和小学校 教頭 石川 一彦

### 研究に携わった職員

校長	松嶋いづみ	5年1組	高橋 純子	事務主事	石原亜佑美
教頭	石川 一彦	5年2組	松本 啓志	労務技師	後藤 弘和
教務主任	阪本 和英	6年1組	石原 剛	拠点校指導員	佐藤 友明
1年1組	曾根 恵子	6年2組	齋藤磨里奈	初任研修後補充兼マイタウン	長谷川聡子
1年2組	高橋 典子	6年3組	田村 桂樹	少人数	
1年3組	土屋かおり	道徳専科	谷川ゆかり	スクールカウンセラー	飯島 博之
2年1組	村川美和子	(研修主任・道徳推進教師)		外国籍適応助手	パトリシア
2年2組	塚越とも子	あおぞら	石原 顕子	A L T	エドナギガング
2年3組	川島 志保		(丸岡 良三)	マイタウン英語支援	渡辺 作子
3年1組	永井 一也	なかよし	根岸 圭子	図書館事務職員	貝塚 幸子
3年2組	櫻澤あけみ	音楽専科	馬場恵津子	学習生活相談員	下山千代美
4年1組	田邊佐知子	算数専科	村杉 彩	臨時介助員	福島 有香
4年2組	鈴木 千尋	養護教諭	富澤 友紀		
4年3組	吉田 啓祐				

